



山梨大学医学部附属病院では一緒に働く看護師さんを募集しています

院内学級音楽会

総務課 総務・研究協力グループリーダー 小林 充



平成19年度院内学級音楽会が11月1日に開催されました。今年の演奏者は、小学生3名、中学生1名の計4名でした。人数は少ないながらもその演奏はとて力強く、短い時間で頑張った練習の成果が会場いっぱいに伝わり、大きな拍手と共にアンコールの声があがりました。

子供たちの演奏後は、院内学級OBの高遠翼さんと妹の愛さん兄妹のバイオリン演奏、ふたばベルクワイアの皆さんのハンドベル演奏、バイオリニスト飯田華代子先生のバイオリン演奏が続き、会の最後には、星病院長ほかから、すばらしい演奏を聴かせてくれた子供たちや応援に駆けつけてくれた子供たちにプレゼントが手渡され、閉会となりました。

子供たちはもちろん、出席したご家族や本学教職員も、音楽の楽しさやすばらしさをあらためて感じたことでしょう。また、子供たちのひたむきな努力にはいつもながら感動させられます。「さあ、明日からも頑張ろう。」参加者全員に勇気を与えてくれた子供たちにあらためて感謝したいと思います。



高遠翼さん、飯田先生 愛さん、高野さん



手厚い看護を実現するために

看護部長 鈴木 久美子



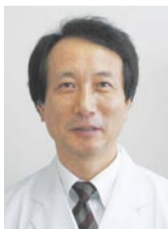
本院では、患者さんにより一層手厚い看護を提供するために、「7対1」看護配置にむけて全職員一丸となって取り組んでいることを前回の「大学病院だより」で紹介させていただきました。「7対1」看護配置を2年後に実現するために、今年度の看護師採用は100名を予定しています。しかし、現在までに2回の採用試験が終了し、112名の受験者の内、内定受諾者が73名となっております。まだ、30名ほど不足している状況ですので、患者さんやご家族の方のお知り合いで看護師として当院に就職希望の方がいらっしゃいましたら、是非勧めていただければ幸いです。この場をお借りして、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

連絡先：山梨大学医学部総務課人事グループ 電話：055-273-9183(直通) 看護業務に関する問い合わせ：看護部 電話：055-273-9837(直通)



新科長紹介『小児医療の充実に向けて』

小児科 科長 杉田 完爾



本年6月から山梨大学医学部附属病院小児科の科長に就任いたしました。当小児科は、県内の子ども達がどんな病気にかかろうとも、その病気を克服するための手助けを全力でやりとげようというポリシーで頑張っています。小児科は血液・腫瘍疾患、神経・筋疾患、心臓・循環器・呼吸器疾患、内分泌・代謝疾患、腎臓疾患など多様な疾患の治療を対象としていますが、当科では各々の分野において専門医が複数在籍しており、いずれの分野の病気に対しても専門的チーム医療を受けられる体制を整えていますので、安心して受診してください。ただし、元々の病気や治療の副作用のために非常に感染症にかかりやすく、かつ重くなりやすき子ども達が多数入院していますので、通常の気管支炎・肺炎、胃腸炎、麻疹・流行性耳下腺炎・インフルエンザなどの伝染性疾患の入院治療に関しましては、関連病院にお願いしています。難病の子ども達の命を守るためですので、この点をご理解を宜しくお願い申し上げます。また、予防接種に関しましては、継続的に通院中の子ども達に限らせていただいています。

今後とも、当科を含め県内の小児医療体制の充実に取り組んでまいりますので、ご理解とご支援を宜しく申し上げます。



クリスマスコンサートへのお誘い

恒例の「附属病院クリスマスコンサート」を今年も下記の日程で開催します。

夏のコンサートに続き、本院の看護師によるハンドベルの演奏も加わり、よりクリスマスらしいコンサートになると思います。

年末の忙しい時期ではありますが、患者さんやご家族の皆様方に、心地よいひと時を過ごしていただければと思います。

演奏途中の入・退場も自由となっています。たくさんの方のご来場を心よりお待ちしております。

日時 平成19年12月20日(木) 午後6時~7時15分

会場 本院正面玄関ロビー

演奏者 本学医学部交響楽団 (学生オーケストラ) 甲府室内合奏団

○本院看護部4階西病棟ハンドベル部



年末年始のお知らせ

年末年始は、平成19年12月29日(土)から平成20年1月3日(木)まで休診となります。

1月4日(金)は、通常どおり8時30分から受付を開始いたします。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解をお願いいたします。

菊の展示

本年も甲府市在住の秋山安雄様より丹精込めて育てられた菊を展示していただきました。

見事な菊に患者さんからもご高評をいただいております。どうもありがとうございました。



ホームページをリニューアルしました

本年6月にホームページをリニューアルしましたが、この度、さらに中身を改訂いたしました。今後も頼りになるホームページを目指しますので、ご意見、ご感想をお寄せください。

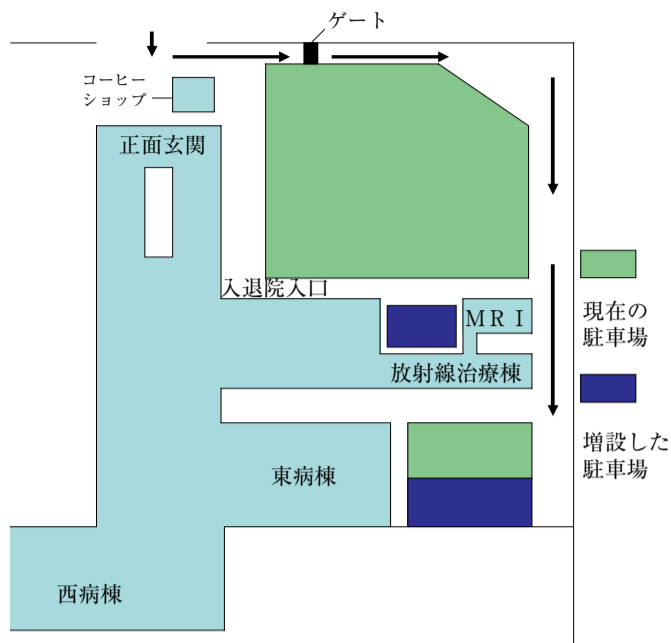
http://www.hosp.yamanashi.ac.jp/

外来駐車場を4.5台分増設いたしました

昨年春頃から外来患者数の急増により、休日明けの日には時間帯によって駐車場内が渋滞し、患者さんに大変ご不便をおかけしておりました。

患者さんの声の中にも「駐車場を増やしてほしい」との意見が多数あり、病院長を中心に何とか駐車場を増設できないものかと検討して参りました。その結果、外来棟に近い救急入り口付近の空地に15台分を新規に設置し、外来棟からは少し遠くなりますが、高エネルギー棟南側にあった患者さん用の駐車場に30台分増設いたしました。この増設は職員の協力のもと隣接する職員駐車場を削減して、患者さん用に充てたものです。

この増設により、これまで空いている場所が見つからず場内をぐるぐる回ったり、駐車場内が渋滞するのを緩和できるものと期待しています。



緩和ケア「がんの痛みの治療」教室のご案内

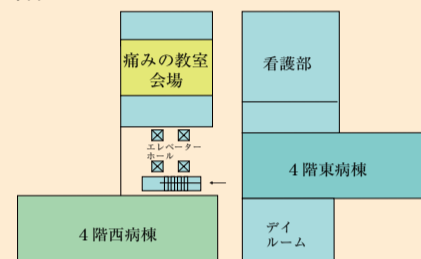
当院の緩和ケアチームでは「がんの痛みの治療」教室を毎月1回開催しています。内容は主にモルヒネをはじめとする『医療用麻薬』の効用についてです。薬剤師の講義の後に、医師や看護師も交えて参加者の質問等を受けています。参加費は無料で、事前予約の必要はありません。患者さんご本人だけでなくご家族などなたでも参加していただけます。

「がんの痛みのことを聞きたい」、「今後、麻薬が必要になったら怖い」など不安や疑問があるのは当然のことです。この勉強会に参加して少しでも不安や悩みを解決しませんか？多数の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時は下記のとおり、月曜日 午後1時30分～です。

平成20年1月21日	2月18日	3月10日
4月14日	5月12日	6月9日
7月14日	8月18日	9月22日
10月20日	11月10日	12月8日

場所：山梨大学医学部附属病院
4階カンファレンスルーム



インフルエンザ対策

インフルエンザはどのようにして感染するのでしょうか？それを知る事がインフルエンザ予防には大切です。インフルエンザウイルスはインフルエンザにかかった人が咳やくしゃみをした時に、「口」から、別の人の鼻や口に吸い込まれることによって感染します。感染すると1日～3日後に急激な体温の上昇と咳や寒気や関節の痛みなどの風邪症状がみられるようになります。

インフルエンザ予防策としては、

- ①インフルエンザワクチン接種
- ②日頃からのうがい、手洗い（特に外出から帰って来た時）
- ③マスクの着用〔自分に咳など風邪症状がある、周囲に咳をする人がいる、家族に風邪気味である方がいる（特に中学校・小学校・幼稚園・保育園などでインフルエンザが発生している場合）〕
- ④咳エチケット（咳・くしゃみの時は鼻や口を覆う。マスクがない時はティッシュやハンカチを使う。咳やくしゃみを手で覆った後は手洗いを行う）



の実施が有効です。

インフルエンザの潜伏期間は1日～3日です。この期間は症状がないので、咳エチケットを実施することは他の人への感染を予防するのに役に立ちます。

病院には抵抗力のない患者さんが大勢入院しています。このような方がインフルエンザにかかるは大変です。インフルエンザの流行する季節の面会は制限をさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

観葉植物を充実いたしました！

このたび、スポンサー企業のご協力により、患者さんへの安らぎと潤いそして憩いの観点から、空気中の化学物質を除去する効果の高い「エコプラント」と活性炭と石灰岩を配合した「エコ土」を組み合わせた「エコロジーガーデン」を院内に導入し、アメニティの更なる改善を図ることといたしました。

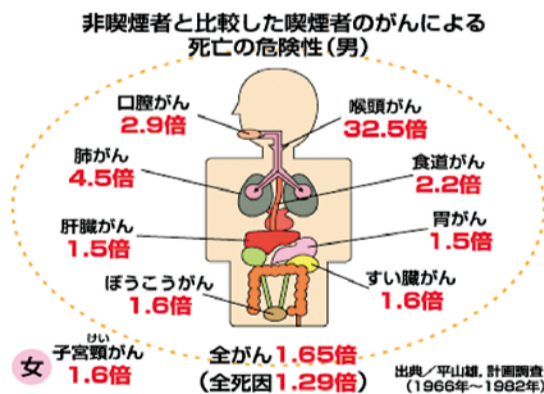


さらに、病院入口付近の環境整備のため、フラワーポットに季節の花を植えました。

禁煙のお願い

本院では、院内全面禁煙を実施いたしております。敷地内の喫煙場所は病院正面コーヒーショップ東側の一角と定めております。

入退院入口付近は喫煙場所ではありません。通行の皆さんのご迷惑になりますので、喫煙場所の遵守をお願いします。



映画・ドラマの撮影を行いました

山梨県では富士の国やまなしフィルム・コミッション事務局が山梨をPRするため、映画・ドラマのロケを誘致する活動をしています。山梨大学も事務局からの照会を受け、広報活動の一環としてこちらの日程等が合う場合に協力をしています。

附属病院でも平成19年3月には映画「きみの友だち」撮影、6月にはテレビドラマの撮影、また最近では9月に三谷幸喜監督の映画「ザ・マジックアワー」の撮影が行われました。勿論、皆様にご迷惑のかからない休日を利用しており、病棟はお貸ししていません。ご理解、ご協力をお願いいたします。



映画「きみの友だち」とTV東京のドラマには本院の医師、看護師等の職員もエキストラで参加しており、名演技をご覧いただけると思います。どうぞお楽しみに。

消防訓練を実施しました

10月26日午後1時30分から約100名の参加により、甲府南消防署の協力のもと、「平成19年度山梨大学医学部附属病院消防訓練」を、7階西病棟を中心に行いました。



防災センターへの第一報です。

この訓練は、夜間に火災が発生したことを想定して、本院自衛消防隊による通報・連絡・初期消火・患者の避難誘導等の訓練及び各宿舍居住者の非常招集の訓練等、主に防火管理体制の強化と防火に対する意識の高揚を図ることを目的として実施しました。

当日は雨天のため、予定していた救助袋及び避難用スベリ台を利用した避難訓練、消火器による初期消火訓練は出来ませんでした。訓練に参加した教職員は機敏に対応し、火災を最小限に留めるための行動の習得に努めました。



甲府南消防署玉穂出張所所長の市川さんから講評をいただきました。